

平成23年度

# なえぎ 通信

第11号【平成24年2月1日発行】

苗木事務所

中津川市苗木2084番地

TEL:66-1301 FAX:77-0001

## ご成人おめでとうございます



1月8日(日)、東美濃ふれあいセンターにおいて平成24年中津川市成人式が開催され、苗木地区の新成人83名(男性46名、女性37名)が、人生の節目として素晴らしき成人の日を迎え、将来への希望を胸に抱きながら大人として新しい一歩を踏み出されました。

今年は、中津川市全体(市内在住者、および出身者)で918名が成人としての自覚と希望を胸に大人の仲間入りをしています。

昨年は、長野県北部地震や東北地方太平洋沖地震など大きな災害に見舞われた年でしたが、被災地では今なお復興へ向けての困難な日々が続く中、多くの新成人が震災により被った悲しみや苦しみを乗り越えようとし、地域やたくさんの支援者と心を繋ぐことによって、大人としての責務を果たそうとしています。

新成人の皆様におかれましては、被災地で頑張る同じ新成人の方々にも思いを寄せていただきながら、今後はより一層人との絆や関係を大切に、感謝の心を忘れることなく自らの研鑽に励み、社会の形成者としての自覚を深めるとともに、その若さ溢れる力をもって故郷中津川市のより一層の発展、如いては被災地の一刻も早い復興へ向けてご尽力いただきたいと思います。

皆様の今後のご活躍を心より祈念いたします。

## 毎月第3日曜日は「家庭の日」です

岐阜県では心豊かで明るく自立した青少年を育む開かれた家庭づくりを目指し、毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、新しい年の出発にあたる1月を「家庭の日」普及実践強調月間として県民運動を展開し、普及実践を図っています。

青少年の健全育成には、各家庭が学校や地域社会と連携し、明るく温かい人間関係を築いていくことが大切です。皆様のご家庭でも、家族みんなでスポーツや文化活動に取り組んだり、家事を分担するなど、家庭でのふれあいを通じ、家族の絆をより深めるためのちょっとした取り組みを実践してみましょう。



### 市・県民税、所得税の申告・相談の受付が始まります

苗木地区の受付は下記のとおりです。詳しくは『広報なかつがわ2月号』の6、7ページをご覧ください。

日時 2月28(火)・29日(水) 9時~12時、13時~16時

場所 苗木公民館 1-1学習室



日・曜日	行事など
1 水	乳幼児なんでも相談 10:00～
12 日	保・小・中 合同資源回収
20 月	区長会
27 月	市議会本会議（初日） 10:00～
28 火	「市・県民税申告」受付 9:00～ 中学校体育館抽選会 19:30～
29 水	「市・県民税申告」受付 9:00～



### 手洗い・うがい・マスク着用 インフルエンザ対策は予防から

インフルエンザに感染しないため、また人にうつさないためにも、**外出後の手洗い・うがい**の励行など、日常生活でできる**予防**を心がけましょう。

また、インフルエンザの症状がでたら、**早めに医師の診断**を受けるようにしましょう。

#### 《ごみ収集日》

燃えるごみ	毎週 (月)・(木)
燃えないごみ	2月22日(水)
資源・硬質・有害ごみ	2月17日(金)
大型ごみ	2月 8日(水)

※大型ごみは事前に申込みが必要です

#### 《苗木の人口》 平成23年12月末日現在

人口 6,370名 世帯数 2,174世帯  
( 男 3,100名 / 女 3,270名 )

#### ＝ 苗木中学校 ＝

苗木中学校では、1月11日(水)に2年生、12日(木)・13日(金)に1年生がそれぞれ百人一首大会を行いました。

冬休み中、生徒たちは百人一首の句を覚え、この大会に臨みました。1年生はグループ対抗で行い、最も多く取ったグループで計99枚の札を取りました。第2学年は個人戦で行いました。最も多く取った生徒で59枚の札を取りました。和やかな雰囲気の中で、大会は進められました。百人一首大会を通して、それぞれの生徒どうしのふれあい、絆づくりとなりました。



#### ＝ 苗木保育園 ＝

2012年が始まり、1月11日(水)に神明神社へ初詣に出かけました。保『「明けましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします」と言ってお参りしてね。」子ども達は何を思ってお参りしたのかな?後で聞いてみると「一年生になれますように」「テストで100点が取れますように」「怪我が治りますように」「大きくなれますように」などと教えてくれました。

子ども達のかわいい思いが神様に届き、どの子も元気で過ごせますようにと願うばかりです。



#### ＝ 苗木小学校 ＝

1月16日(月)、3・4年生を対象に、地震・災害体験学習が行われました。中津川消防署、防災課の協力で、「起震車」による地震体験と、「煙テント」による避難体験を行いました。

関東大震災のゆれを再現できる車両(写真)に、4人ずつ入って体験した子ども達は、「こんなすごいゆれとは思わなかった!」、「もし本当に起こったら泣いてしまう」と感想を言っていました。その後、煙を充填させたテントの中に入り、煙の怖さを体験する活動を行いました。二つの活動を通して子ども達は、災害時における落ち着いた行動が自分の命を守ることになることを学びました。



#### ＝ のぞみ保育園 ＝

新しい年が明け、また園庭に子ども達の元気な声に戻ってきました。どの子も口々に「お休みの楽しかった話やお正月をどのように過ごしたかを我先にと話してくれ、お休みが充実していたことを感じました。

保育園でもかるたやコマ回し、凧揚げをして遊んだりとお正月の雰囲気を楽しみました。そして、お正月の締めと言えばどんど焼き! 保育園のお正月飾りや5歳児の書き初めを燃やした火を使ってお昼ご飯はお餅を食べました。「熱い!」「見て!お餅がビョーンと伸びるよ!!」と、自分たちで楽しみながら焼いてお腹いっぱい食べました。

保育園のみんなが今年一年元気に過ごせますように!!



## リサイクルボックスの利用方法が変わりました

中津川市で管理していました、苗木事務所横にありますリサイクルボックスの管理主体が、1月より「苗木地域まちづくり推進協議会」に変更になりました。それに伴い、取り扱う資源ごみが変わりました。利用者の皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

また、保育園・小学校・中学校の合同資源回収が実施される際は、資源回収を優先してお出してください。



交付される資源分別回収事業奨励金は、苗木地域の『歴史と文化が息づき、お互いに助け合って生きるまち苗木』を目指し、協議会の活動費に充てさせていただきます。

### 《 1月からの収集品目 》

#### 新聞紙、雑誌(雑がみ)、ダンボール

- ※ 「トレイ(発砲スチロール)」の回収は行いません。スーパーなどへの持ち込みをお願いします。
- ※ 「牛乳パック」は事務所玄関横の回収ボックスにお出ください。
- ※ 「雑がみ」は雑誌に挟んだり、紙袋に入れたりして「雑誌」の分類にお出ください。